

09 地球の課題に目を向ける

- ・森林・林業における地球規模の課題があることを知る
- ・地球規模の課題と、森林・林業・木材産業との関係性を考える
- ・課題解決のための社会的な動向を知る

取組事例

41

木の二酸化炭素固定量を調べよう！

～ 森林の二酸化炭素をたくわえるはたらきの重要性 ～

三重県林業研究所 親子



二酸化炭素の固定量を調べる方法を聞いている様子

実施時期	令和 5 年11月
実施場所	三重県林業研究所
時間	30分程度
対象・人数	親子
講師	県林業研究所職員 1 人
備考	三重県林業研究所一般公開

めざす姿	09地球の課題に目を向ける (03 興味・関心を持つ、 06 知識・技能を身に付ける、 07 科学的に考える、 08 地域の課題に目を向ける)
ねらい	森林の二酸化炭素をたくわえるはたらきを高めるためのアイデアを考える
内容	みえ森林ワークブック小学 6 年生理科 調べ 2 による学習 ・木の太さを測って、その木が蓄えている二酸化炭素の量を調べる ・1 年に 1 家族が排出する二酸化炭素を固定するには、何本の木が必要かを計算して調べる ・木がたくさん二酸化炭素を固定するためには、どうしたらいいのかを考える
学習指導要領との関連	地球規模の課題（小学 6 年生社会科） 森林と人々の暮らし（小学 5 年生社会科）、地球温暖化・日本の役割（小学 6 年生社会科）、植物における酸素と二酸化炭素の出入り（小学 6 年生理科）、資源の持続的な利活用（小学 5～6 年生技術・家庭）、森林資源と環境（中学校社会科）、二酸化炭素排出量の変化・光合成（中学校理科）



木の太さを測っている様子



みえ森林ワークブックの内容



固定されている二酸化炭素量を計算している様子

準備物	みえ森林ワークブック、メジャー、電卓、筆記用具
参加者の反応	・森をちゃんと手入れしないといけないと思った。 ・木に自分たちが出した二酸化炭素がたくさん固定されていることがわかった。
保護者のコメント	・低学年の子には難しい内容だったけど、1 本の木にどのくらい二酸化炭素が固定されていて、1 年間の排出量と比較できてよかった。